

## 第43回 運営推進会議 (グループホームかおる狭山)

1 日時 : 令和1年8月21日 10:30~11:30

2 出席者

公的機関等 : ●木様 (狭山市長寿安心課)、●山様 (柏原・水富地域包括支援センター)、  
入居者ご家族様 : ●川様 (入居者様 : ●中様)、●田様 (入居者様 : ●田様)、  
施設職員 : 理事長 千田、管理者 ●島、事務長 ●田

3 議題

(1) 入居状況

1F 7名 2F 9名

6/29

108号室転院退居されました。

7/12

102号室在宅復帰退居されました。

帰宅願望が強く外泊後そのまま退居されました。

(2) 入居者状況

ア 酸素使用者 1名

イ 経管栄養者 0名

ウ 膀胱留置カテーテル 1名

(3) 事故報告

① 6/21 PM12時30分頃 ; OM様 女性 84歳 (転倒)

トイレ誘導時便座に座って頂きパットが汚れていた為居室へ新しいパットを取りに行っている間に一人で手すりにつかまり立ち上がってズボンを上げて尻もちをついた状態で転倒しておりました。

三人で抱えて便座へ座って頂き看護師さんが来所中の為外傷確認。外傷なし。

対策 : トイレ誘導の入居者様に関しては先にパット、リハパン、お尻拭き等を用意してから誘導を徹底しています。

② 7/11 AM9:30時頃 ; YK様 女性 79歳 (転倒)

ベッドに座ろうとした際足がもつれ介助しようとしたのですが間に合わずそのまま床に尻もち、そして頭を窓ガラスにぶつけてしまいました。

看護師さんが来所中の為診て頂く。右後頭部にこぶがありました。

対策 : 普段は自立されている方ですが朝より体調不良でふらつきも見られて

いたのでその際、状態を見極め、車椅子を使用したり手引き歩行でベッドへ座らせてから次の対応をする様にしています。

③ 8/5 不明；MU様 女性 86歳 (転倒と推認)

夜勤者の報告ではAM3時40分頃トイレ誘導をした際に左手の痛みの訴えあり、左脇付近腫れていたのをタオルで左脇付近を冷やし左腕に湿布を貼りドクターFAXに記入すると共に出勤していた管理者へ報告。同日、訪看が検診、千田先生へ報告。千田先生の指示にて石心会病院受診。ひびが入っており家族へは翌日報告。定期的に通院を行い施設対応。

対策：わずかな音でも気づく様に扉を開け、こまめに巡視を行っています。

④ 8/5 AM9：45時頃；MU様 女性 86歳 (転倒)

リビングソファから立ち上がり2、3歩歩かれた時バランスを崩し尻もちをついて床に転倒してしまいました。スタッフ2人対応にてソファへ誘導。外傷確認。夜勤者からの申し送りの湿布がしてある左手に痛みあり。

対策：夜間帯での転倒により左脇が赤く腫れ、いつもと違い右眼だけの視野の状態で歩いているからと油断せず他の入居者様の対応をしても状況を的確に把握し見守りを徹底しています。

(4) 行事報告

- ・ 7/6・20 お習字の会
- ・ 7/5・12・19・27 音楽療法
- ・ 7/19 誕生日会 SY様女性 7/23 生まれ 88歳
- ・ 7/10 七夕会

輪飾りを入居者様に作って頂き願い事を短冊に書き各自で竹に飾って頂きました。その後皆様で七夕の歌を唄いスタッから由来の話をしました。



- ・ 8/4・18 お習字の会
- ・ 8/2・9・16・23・30 音楽療法

・ 8 / 10 納涼祭

夏の暑さを和太鼓の演奏で涼しさを味わって頂く為和太鼓、蓮のボランティアさんが来所されました。“お祭りサンバ”“炭坑節”“東京音頭”“秩父音頭”の演奏に合わせて皆様で踊られ、その後体験コーナーとして入居者様に太鼓を叩いて頂きました。ステージがいつもより狭く太鼓の音量を半分にして頂きましたがとても大きな音で入居者様も真剣にご覧になり最後に一本太鼓で納涼祭が終了されました。



(5) 今後の行事予定

- ・ 9 / 7 ・ 21 お習字の会
- ・ 9 / 6 ・ 13 ・ 20 ・ 27 音楽療法
- ・ 9 / 16 敬老会
- ・ 9 / 16 誕生日会 ST 様女性 9/9 生まれ 81 歳  
YK 様女性 9/10 生まれ 80 歳  
YK 様女性 9/11 生まれ 91 歳
  
- ・ 10 / 5 ・ 19 お習字の会
- ・ 10 / 4 ・ 11 ・ 18 ・ 25 音楽療法
- ・ 10 / 誕生日会 OM 様女性 10/20 生まれ 84 歳  
TH 様女性 10/23 生まれ 83 歳

出席者よりのご意見

田様・・・転倒時転んであつこちぶつけているので対策を考えて欲しい。

川様・・・事故報告で脚力低下が見られ認知症の施設は動きが少ないので室内で出来る運動をしていますか？

施設側の回答・・・1日二回あるテレビ体操を行っていますがスタッフによっては出来てない事があるので全スタッフが出来る様に指導していきます。

- 千田先生・・・廊下を往復したり、脚力低下されている方は歩行器を使用し  
(歩行器、杖の使用が困難な方もいるので) 列車の様に並びながら  
楽しんで歩いて頂き、本人の残存能力を高める為、リハビリ=見守り  
をしながら行っていきます。畑で皆さんと収穫をし喜びを感じて頂く。
- 山様・・・8/5同日二件事故があったので状況をきちんと申し送り安心して  
支援して頂きたい。
- 木様・・・皆様と同じ意見です。狭山市の他のグループホームでは空は少ない  
状況です。
- 千田先生・・・狭山市は特養が多く認知症は状態を観察しながら個別対応をする方が  
良いでグループホームはこれからの存在は大きいです。  
特養では病気の方は放置される事があります。

(6) その他

- 次回 第44回運営推進会議日程について  
令和1年10月16日(水) 10時30分から予定しています。

本日はご多用の中、ご参加頂き有難うございました。